

( 4 ) 光化学オキシダント ( O x )

光化学オキシダントは、大気中の窒素酸化物と炭化水素類などが紫外線の照射に伴う光化学反応により生成されるオゾンを中心とする酸化性物質で、目や気道の粘膜を刺激して炎症を引き起こしたり、植物を枯死させたりする。

平成 13 年度における大気中の光化学オキシダントの測定は、一般環境大気測定局 19 局で実施した。

測定結果の概要及び環境基準の達成状況をそれぞれ表 1 - 3 - 8 及び表 1 - 3 - 9 に示す。

19 測定局全てが昼間 ( 5 ~ 20 時 ) の 1 時間値の環境基準値 ( 0.06ppm ) を超えており、環境基準に適合しなかった。

大気汚染防止法に基づく光化学オキシダントに係る緊急時注意報発令濃度 0.12ppm 以上の出現状況を表 1 - 3 - 10 に示す。

0.12ppm を上回った延べ日数は、平成 9 年度以降減少しており、平成 13 年度は平成 11 年度、12 年度に引き続き 0 日であった。

表 1 - 3 - 8 光化学オキシダントに係る測定結果の概要 ( 平成 13 年度 )

昼間の 1 時間値の年平均値 ppm	0 . 0 2 1 ~ 0 . 0 2 9	
昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた局及び時間数	中津下毛地方振興局 ( 中津市 )	1 3 5 時間
	日出町鷹匠 ( 日出町 )	8 3 時間
	青山中学校 ( 別府市 )	9 1 時間
	佐賀関町役場 ( 佐賀関町 )	5 時間
	日田地方振興局 ( 日田市 )	1 7 3 時間
	臼杵市役所 ( 臼杵市 )	1 8 7 時間
	津久見市役所 ( 津久見市 )	3 2 時間
	佐伯南郡地方振興局 ( 佐伯市 )	1 6 6 時間
	衛生環境研究センター ( 大分市 )	1 1 3 時間
	南大分小学校 ( 大分市 )	8 1 時間
	三佐小学校 ( 大分市 )	2 9 時間
	大在小学校 ( 大分市 )	2 5 7 時間
	坂ノ市中学校 ( 大分市 )	1 0 0 時間
	戸次中学校 ( 大分市 )	6 9 時間
	東大分小学校 ( 大分市 )	7 6 時間
	丹生小学校 ( 大分市 )	9 1 時間
	西部清掃センター ( 大分市 )	9 1 時間
	大東中学校 ( 大分市 )	8 0 時間
	王子中学校 ( 大分市 )	4 3 時間

表 1 - 3 - 9 光化学オキシダントに係る環境基準の達成状況

(大分市を除く県下の測定局)

区 分	9 年度	1 0 年度	1 1 年度	1 2 年度	1 3 年度
測 定 局 数	8	8	8	8	8
達 成 局 数	0	0	0	0	0
達 成 率 %	0	0	0	0	0
全 国 達 成 率 %	0 . 1	0 . 3	0 . 1	0 . 5	-

(大分市の測定局)

区 分	9 年度	1 0 年度	1 1 年度	1 2 年度	1 3 年度
測 定 局 数	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
達 成 局 数	0	0	0	0	0
達 成 率 %	0	0	0	0	0
全 国 達 成 率 %	0 . 1	0 . 3	0 . 1	0 . 5	-

(備考) 1 評価の対象となる有効測定局は、年間測定時間が6,000時間以上の測定局である。

2 平成13年度の全国達成率は未集計である。

表 1 - 3 - 1 0 注意報発令濃度 0.12ppm 以上の出現状況

区 分	9 年度	1 0 年度	1 1 年度	1 2 年度	1 3 年度
昼間の1時間値が 0.12ppm 以上の延べ 日数	1 6	8	0	0	0

(備考) 各測定局について、昼間に0.12ppm以上の濃度が出現した日数を合計したものである。

過去10年間継続測定局における年平均値の経年変化を図1-3-11に示す。光化学オキシダントに係る昼間の年平均値は、平成9年度以降減少傾向にある。

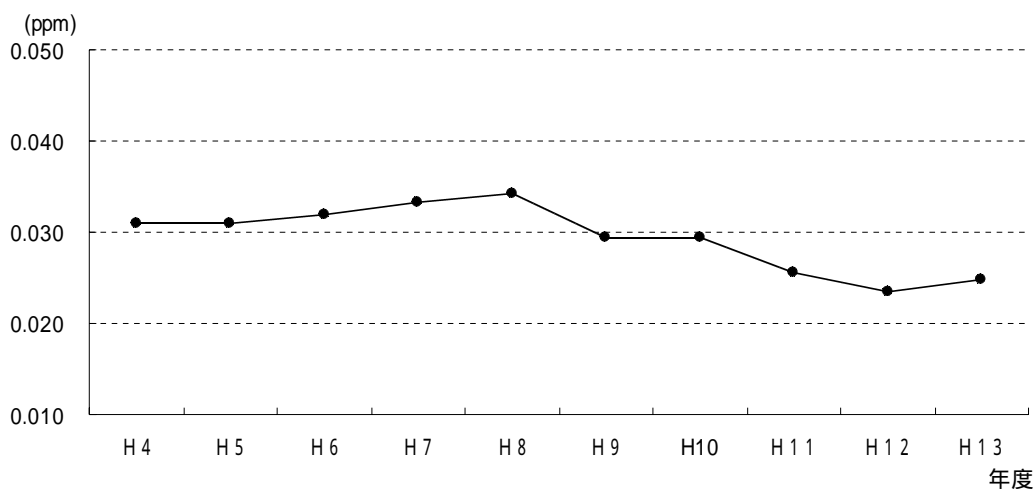


図 1 - 3 - 1 1 光化学オキシダントに係る昼間の年平均値の経年変化

過去5カ年の地域別年平均値の経年変化を図1-3-12に示す。

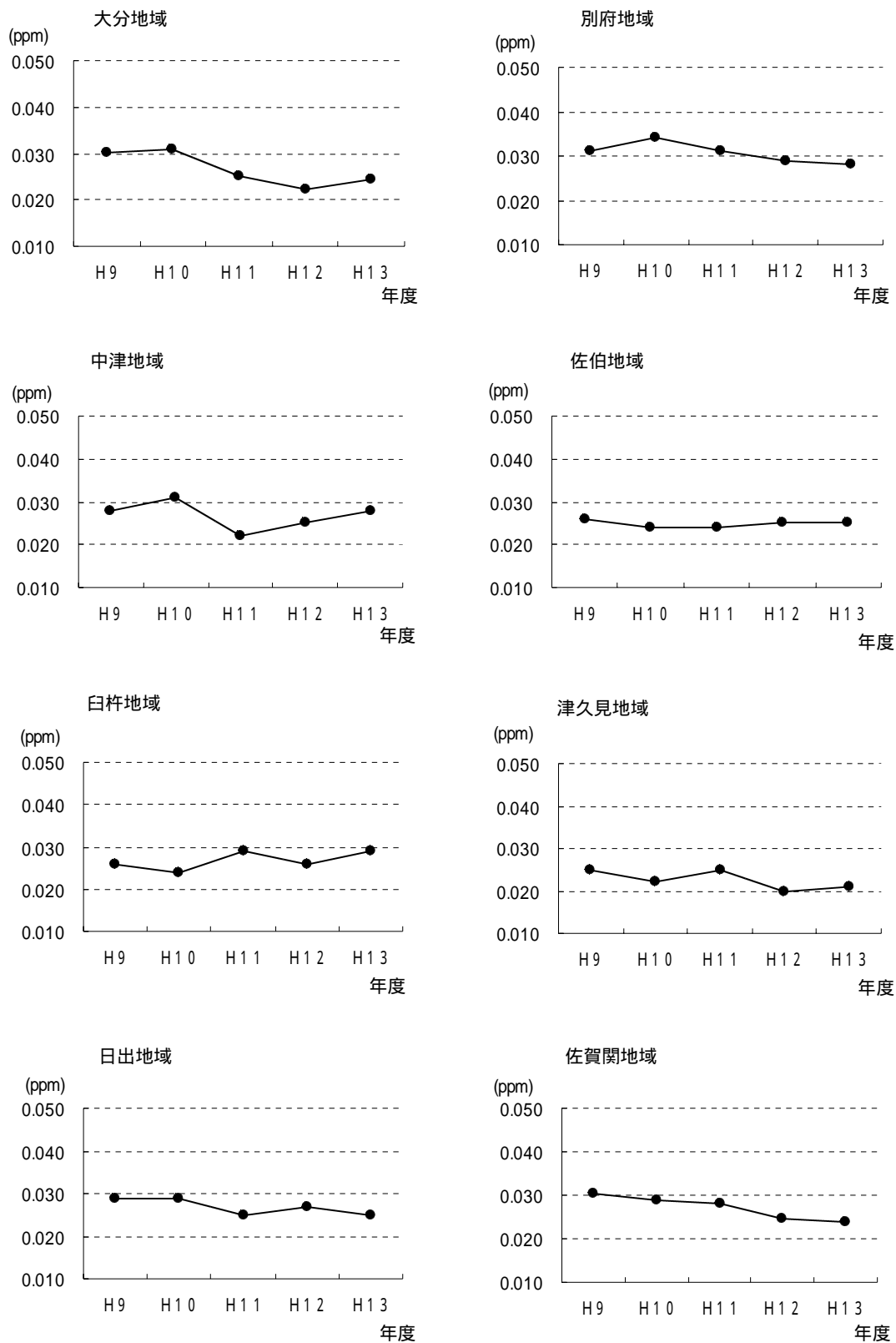


図1-3-12 光化学オキシダントに係る地域別年平均値の経年変化